

# 種がき通報(第3報)

【令和2年7月21日】



宮城県水産技術総合センター  
 仙台地方振興事務所水産漁港部  
 東部地方振興事務所水産漁港部  
 宮城県漁業協同組合  
 宮城県漁協各支所青年部・研究会

7月20日に松島湾でカキ浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

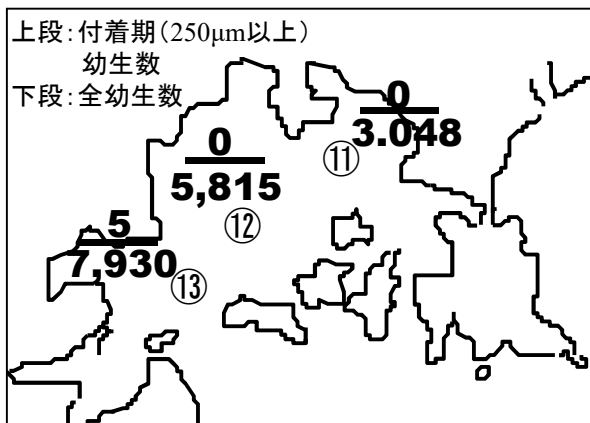
## [概況]

1. 定地水温(0m)観測での積算水温は、桂島で7月5日、佐須浜で7月18日、田代島で7月21日に600°Cを超えました。
2. 7月20日の松島湾でのマガキ浮遊幼生の出現は全幼生数3,048~7,930個/100L、大型幼生数は0~5個/100Lでした。
3. 7月16日現在の熟度指数の平均値は、松島湾(43.1→43.4%)では横這い、万石浦(50.8→44.2%)では減少しました。

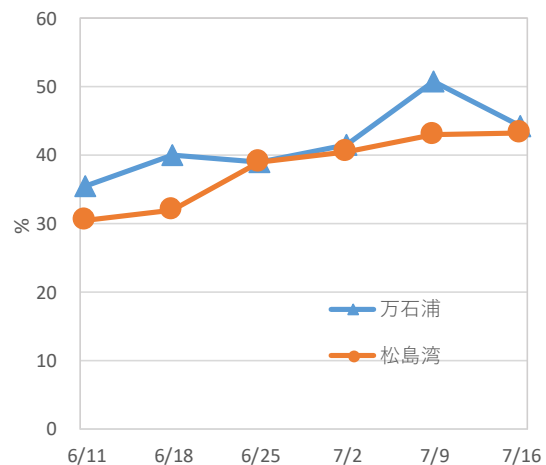
参考:積算温度

魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において、水温と産卵・ふ化までの日数との積で、ほぼ一定の値を示します。カキの場合、春になって海水温が10°C以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから、10°Cを基準として、それを超えた日々の海水温を積算して総計で600°Cに達した日を産卵開始の目安としています。

### ▼カキ浮遊幼生の出現状況(7/20)



### ▼カキ熟度調査結果(7/16)



### ▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

R2 7月20日 9:30~9:57 くもり

調査点	表面水温 (°C)	比重 (σ15)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計	
			<100	100~150	150~200	200~250	250<		
松島湾	11	23.3	15.0	16	2,236	644	152	0	3,048
	12	22.8	15.4	15	4,900	805	95	0	5,815
	13	23.3	14.9	0	6,940	870	115	5	7,930

## ▼研究会による調査結果

観測研究会	月日	調査点	水温(°C)	比重(塩分)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)						備考
					<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計	
石巻湾	7月16日	松前	19.0	21	80	20	13	0	0	113	
		基幹滞	19.0	21	20	3	8	2	1	34	
		尾崎	18.5	20	20	6	6	1	1	34	
		生草	19.0	21	26	7	5	1	0	39	
		新免4号(沖)	19.0	20	400	30	14	1	0	445	
		新免4号(岸)	19.0	20	300	30	40	5	15	390	
		長浜(東)	18.5	23	500	200	40	3	1	744	
		長浜(西)	19.0	20	600	400	80	0	0	1,080	
石巻湾	7月18日	松前	19.0	24	32	16	11	6	3	68	
		基幹滞	20.0	20	40	16	11	2	2	71	
		尾崎	19.0	24	21	8	7	8	3	47	
		生草	19.0	20	50	30	5	2	1	88	
		新免4号(沖)	19.0	24	20	30	90	20	10	170	
		新免4号(岸)	19.0	22	80	30	40	20	5	175	
		長浜(東)	19.0	20	30	15	15	5	0	65	
		長浜(西)	19.0	20	70	60	8	7	2	147	
石巻湾	7月20日	松前	19.0	21	20	20	17	20	6	83	
		基幹滞	19.5	21	18	20	6	16	5	65	
		尾崎	20.0	21	60	23	10	4	4	101	
		生草	20.0	21	8	13	7	3	2	33	
		新免4号(沖)	20.0	18	60	50	19	10	1	140	
		新免4号(岸)	20.0	18	45	30	16	11	2	104	
		長浜(東)	21.0	18	40	25	24	17	3	109	
		長浜(西)	20.5	17	30	13	9	12	6	70	
鳴瀬	7月16日	樺山	20.9	15	0	2	0	4	4	10	鐘島・寒風沢雑貝多し
		津島	21.2	17	4	0	0	0	0	4	
		鐘島	21.0	16	200	79	11	5	0	295	
		寒風沢	16.0	16	8	54	6	1	1	70	
鳴瀬	7月18日	樺山	20.4	16	2	1	0	0	2	5	鐘島・寒風沢雑貝多し
		津島	21.5	17	20	15	1	0	0	36	
		鐘島	20.6	17	20	11	2	0	1	34	
		寒風沢	21.3	18	30	39	15	5	0	89	
鳴瀬	7月20日	樺山	20.6	20	0	3	0	0	4	7	全体的にゴミ多し
		津島	22.1	21	0	3	1	1	0	5	
		鐘島	21.4	22	0	3	2	3	4	12	
		寒風沢	22.6	21	0	11	4	2	2	19	
松島	7月18日	前原	22.5	2.36	—	92	12	0	0	104	
		種ガキ棚	22.8	2.44	—	320	46	3	0	369	
		高城	22.3	2.65	—	500以上	144	15	2	661以上	
		新力所	22.4	2.78	—	500以上	78	16	1	595以上	
松島	7月20日	前原	23.0	2.46	—	276	43	29	3	351	
		種ガキ棚	24.6	2.05	—	164	33	15	0	212	
		高城	22.7	2.49	—	568	203	108	4	883	
		新力所	22.5	2.51	—	250	24	11	1	286	

▼東北地方 1か月予報(7月16日仙台管区气象台発表)  
(7月18日から8月17日までの天候見通し)

＜特に注意を要する事項＞

期間の前半は、日照時間が少ない状態が続く見込みです。

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。

向こう1か月の日照時間は、東北太平洋側で少ない確率50%です。

週別の気温は、1週目は、東北太平洋側で平年並または低い確率ともに40%です。2週目は、東北太平洋側で平年並または低い確率ともに40%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

[連絡事項]

1. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産チームまでFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
2. 本通報の内容は当センターのホームページ  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/> でもご覧になれます。
3. 次回の通報発行は7月22日(水)の予定です。